

冷暖房電力、7割減

長谷川電気工業所 設置ユーザーを調査

【新潟】長谷川電気工業所（新潟県村上市、長谷川雄一社長、0254・62・3161）は、病院や老人ホームなどの冷暖房空調システムに省エネシステム「エコ・ピジョン」を取り付けたユーザーを調査し、電力消

費が約7～8割削減できることを実証した。

同システムは高性能インバーターと制御盤を空調の冷温水ポンプに取り付け、気温・水温センサーと流量制御などをコンピュータに入れてコントロールする仕組み。インターネットで遠隔制御やメンテナンスできる。

省エネシステムは、06年8月の新潟県山北町の特別養護老人ホームゆり花園に採用されたのを皮

切りに、08年5月の千葉県市原市の大型ショッピングセンターなどこれまで21件の施設で稼働している。設置前と比較して設置後は、約7、8割の消費電力が削減する実績データが出ている。

例えば100床の介護福祉施設で年間270万円の削減効果が出た。08年8月の1カ月間では21の施設で合計760万円の電気料金を削減し、3

14トンの二酸化炭素（CO₂）削減の結果をだしている。同システムは06年の新潟県ゆめ・わざ・ものづくり支援事業に認定されている。